GFP 農林水産物・食品輸出プロジェクト

日本の食輸出１万者支援プログラム

生産者に向けた
コメ輸出拡大セミナー

＜ 茨城県会場 ＞

― JAの輸出の取組と海外寿司チェーンの需要動向 ―



海外では日本産米需要が拡大しており、
コメ輸出は生産者にとって経営安定化を図る販路の一つとして
注目されています。

本セミナーでは、コメ輸出への理解を深めていただくため、
輸出に取り組む産地や事業者、海外展開する外食店の
取組事例、乾田直播の現状などを紹介します。

参加無料

2026年12月8日(火) 13:30-16:30
（13:00会場受付開始）

会場 文部科学省 研究交流センター 国際会議場
（茨城県つくば市竹園2-20-5）

対象 コメの輸出に関心のある生産者、集荷事業者、卸売・輸出事業者、自治体、関係機関等

実施方法 ハイブリッド開催（現地開催＋オンライン配信 Microsoft Teams ）

概要

■ コメ輸出に取り組む意義とコメ輸出をめぐる状況について
（農林水産省 農産局 米穀輸出促進官 梅下 幸弘 氏）

■ コメの輸出促進に向けた全米輸の取組
（一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）事務局長 荒田 耕士朗 氏）

■ スシローのうまさを支える日本産米の活用について
（FOOD&LIFE COMPANIES （スシロー）商品部 川上事業課 課長 齋藤 毅 氏）

■ JA北つくばの輸出用米の集荷の取組（仮称）
（北つくば農業協同組合（JA北つくば）営農経済部 米穀販売課 課長 篠﨑 剛 氏）

■ JA全農インターナショナル株式会社における米輸出事業の現状と展望
（JA全農インターナショナル株式会社 米穀・加工品部 部長 矢口 純 氏）

■ 乾田直播栽培の紹介（乾田直播プラウ耕鎮圧体系）
（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）
中日本農業研究センター 研究推進部 事業化推進室 農業技術コミュニケーター 植田 稔宏 氏）

申込フォーム 下記リンクもしくは右の２次元コードよりお申し込みください。

締切 12月3日(木)

https://forms.cloud.microsoft/e/NNSfxTJsVn

登壇者紹介

農林水産省 農産局 米穀輸出促進官　梅下 幸弘 氏

本年（2026年） 4 月、農林水産省農産局にコメの輸出を担当する「米穀輸出促進官」組織が新たに設置され、海外における更なる需要開拓やコメの生産性向上を通じた供給力強化、サプライチェーンの構築など、コメの輸出についての一貫した取組を推進。

一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸） 事務局長 荒田 耕士朗 氏

1986年農林水産省入省。コメなど日本産農林水産物・食品の輸出促進に関わる業務等に従事。同省退職後、これまでの豊富な農林水産分野での実務経験を活かし、2026年7月より全米輸の事務局長に就任。全米輸会員向けの各種事業を関係者とともに取り組む。

FOOD&LIFE COMPANIES（スシロー） 商品部 川上事業課 課長　齋藤 毅 氏

国内外のグループ全体におけるコメをはじめ、ハマチやタイなどの鮮魚調達を担当。サプライチェーンの最上流となる現場で生産者の皆さまと深く連携し、産地の持続的な発展と安定供給を両立させる仕組みづくりに取り組む。一次産業の現場に寄り添い、未来へつながる調達の実現を目指している。

北つくば農業協同組合（JA北つくば） 営農経済部 米穀販売課 課長　篠﨑 剛 氏

コメの輸出は2014年からJA独自の取組としてスタート。一方、一昨年あたりからの国内価格の高騰を受けて輸出用のコメが減少したことから、国内価格に左右されず責任を持って輸出に取り組むため、2024年 3 月に「JA北つくば米輸出協議会」（現在55人）を設立。乾田直播による低コスト生産の普及活動にも取り組む。

JA全農インターナショナル株式会社 米穀・加工品部 部長　矢口 純 氏

「世界とつなぐ～Connecting the world～」として、JAグループの農産物輸出会社として、世界各国にコメ、和牛等の畜産品、青果物やこれらの加工品等を輸出。シンガポール、ロンドン（英国）、香港、台北（台湾）に海外拠点を有し、国内産地から海外消費者までをつなぐ輸出ビジネスモデルを確立し、輸出事業に取り組む。

農研機構 中日本農業研究センター 農業技術コミュニケーター　植田 稔宏 氏

農業技術コミュニケーターとして、農研機構の開発した品種や技術の社会実装を目的に策定した標準作業手順書（SOP)を基に関係機関や農業経営体と連携しながら普及活動を展開。NARO方式乾田直播栽培、水稲品種「にじのきらめき」、水田輪作体系における圃場の排水改善技術（カットシリーズ）を普及推進中。

会場案内

文部科学省　研究交流センター
国際会議場
(茨城県つくば市竹園2-20-5)

【アクセス】

・つくばエクスプレス「つくば駅」より徒歩約20分、またはタクシー約5分

・駐車場：収容台数70台

※お隣の「つくば国際会議場」ではありませんので、お間違えのないようお願いいたします。



主催　農林水産省 関東農政局
（GFPコミュニティ構築支援加速化対策委託事業（地方版））

問合せ先　コメ輸出拡大セミナー事務局(有限責任監査法人トーマツ)　担当： 中村、保科、當麻、林
Email：gfp_kanto1@tohmatsu.co.jp　電話番号：080-3006-2441
※ セミナー当日の緊急のご連絡・お問合せにつきましても、上記の連絡先にお願いいたします。